

第1回防災訓練実施アンケートにおける情報共有について

昨年10月に実施した第1回防災訓練の実施にあたり、ご協力を頂き誠にありがとうございました。また、アンケートについてもご回答頂き重ねてお礼申し上げます。このたびのアンケート結果をふまえ、多く寄せられたご意見について情報共有を図り、今後の防災訓練等に活用してまいります。

【避難訓練に関して】

- 各社において可能な範囲で従業員の方に参加していただき、大規模な避難訓練を行い、移動時間や避難する駐車場の状況などを確認する必要があるのでは？ <類似意見：4>

→ 今年度はコロナ禍での訓練となり、また初めて実施する訓練だったため、人数制限を行って実施となりました。来年以降は段階的に人数や規模を拡大しながら実施できるよう検討し、団地内における避難場所や避難方法などに取り組んでいきます。

また、各社独自で行っている避難訓練等の状況についてアンケートを行ない、組合が行なう防災訓練と連携し応用的な大規模避難訓練が可能か検討してまいります。

【通信訓練に関して】

- メール以外にもあらゆる手段で情報伝達の手段を確立したら良いのでは？ <類似意見：3>

→ 伝達方法としては、電話やFAX、メール、SNSなどを想定していますが、最終的には被害状況により事務局で目視や聞き取りによる情報収集を考えております。

- 実際に災害が発生した場合、集められた各社の情報は誰がどのように管理し、それに対して事務局としてはどのような動きを取るのでしょうか。

→ 各社から寄せられた被害情報は組合事務局において集約し、緊急理事会及び（※）緊急対策本部の設置に関する資料として活用します。

集約された被害状況資料は、事務局長が管理を行い緊急理事会において報告します。

また、組合員及び関係機関（相模原市役所等）に対しても情報発信を行います。

（※）緊急対策本部の設置は、緊急理事会において決定されます。

詳しくは各社に配布しております、「災害対策マニュアル【連携事業継続計画書】」

4ページ・5ページをご参照ください。

【その他】

- 非常食やカセットコンロ、ガスボンベなど災害グッズを揃えるのに参考になるので、説明された資料やデータを配信してほしい。 <類似意見：2>

→ 参考資料として、別紙のとおり配信いたします。